

BUSINESS REPORT

株主通信 第49期

2024年1月～2024年12月

ラオックスホールディングス株式会社

証券コード：8202

LAOX

Global Life Style

国を越えた豊かで多様なライフスタイルの提案とその進化・創造の支援



■ 株主の皆様へ	1
■ 事業紹介	2
■ セグメント別概況	3-5
■ 連結業績ハイライト	6
■ 連結業績予想/株主還元	7
■ 新3カ年中期経営計画	8
■ 持続可能な社会への取り組み	9
■ 株主優待情報	10
■ 会社・株主情報	11



代表取締役会長CEO 糸 怡文

平素より格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社は1930年の創業以来、家電量販店として皆様の暮らしに寄り添う事業を展開してまいりました。2009年には、急増する訪日外国人観光客の需要を捉え、総合免税店事業へと舵を切り、特に中国のお客様による「爆買い」と呼ばれる需要の波にもいち早く対応いたしました。

その後、2018年にシャディ株式会社、2023年には株式会社バーニーズジャパンをグループに迎え、事業ポートフォリオの多角化とシナジー創出を進めてまいりました。こうした広がりを受け、2025年3月には新たな中期経営計画を発表し、「グローバルライフスタイルカンパニー」としての再定義に取り組んでおります。各事業が連携し、より豊かなライフスタイルの提案を目指してまいります。このような体制強化と業績回復を受け、長らく無配が続いておりましたが、2024年12月期の期末配当として、1株あたり2円の配当を実施することを決定いたしました。今後も継続的かつ安定的な利益還元に努めてまいります。これまでのご支援に心より感謝申し上げるとともに、今後とも変わらぬご厚情を賜りますよう、お願い申し上げます。

株主の皆さんには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は2022年にホールディングス化し、その後、構造改革に取り組んでまいりました。昨年度は、コーポレートガバナンスの強化と迅速な経営判断を目的に、任意の指名・報酬委員会および執行役員会を設置いたしました。グループ全体がそれぞれの役割と責任を果たし、各社が自律的かつ機動的に事業基盤を整備しながら、持続的な成長を実現できるよう、引き続きスピード感をもって取り組んでまいります。

また、このたび新たに中期経営計画を発表させていただきました。かつてのインバウンドのラオックスから、シャディ株式会社や株式会社バーニーズジャパンがグループに加わり、インバウンドのみに頼らないグローバルライフスタイルカンパニーとなるべく、グループのシナジー創出を図りながら発展させていきます。

今後もグローバルな視点を持ち、弊社のミッションである「豊かで多様なライフスタイル～Global Life Style～の提案とその進化・創造の支援」の実現に向け、価値ある商品・サービスをお届けしてまいります。株主の皆さんには一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



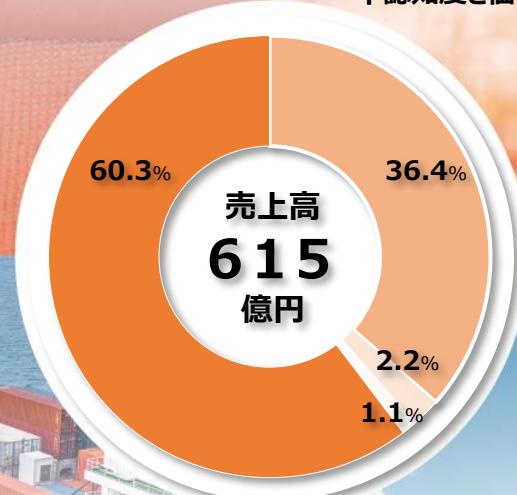
代表取締役社長COO 矢野 輝治

ギフトソリューション事業

従来の返礼ギフトに加え、カジュアルギフト市場への積極的な参入。グループ内外への物流サービスの提供も開始

リテール事業

総合免税店型ビジネスモデルから、発信型・提案型のリテール店舗の確立、アパレル店舗は、新たなターゲット層へブランド認知度と価値向上に取り組む



トレーディング事業

中国国内の子会社が日本料理店「くろぎ」を運営。また貿易においては事業の再編と再構築を進行中

アセット・サービス事業

商業施設物件の仲介業のほか、管理物件の有効活用に向けて、テナントの入れ替えや新たな業態の誘致、新規店舗物件の開拓に取り組む

この度、3ヵ年中期経営計画を発表いたしました。当社は2030年には創業100周年を迎えます。インバウンド事業では、当時の中国からの観光客のニーズを捉え、2015年の流行語大賞「爆買い」も受賞しました。アパレル事業においても、特別な顧客体験を提供するため、長い歴史を大切にしながら接客に取り組んでおります。ギフト・物流事業では、お客様の大切な絆をつなぐためのギフト商品の開発に努めてまいりました。グループ各社、それぞれの事業に誇りを持ち、邁進しております。

しかし、持続的な成長を遂げ、次の100年へつなぐためには、さらなる基盤強化が不可欠です。かつて当社グループは、インバウンド事業を柱として展開してまいりましたが、2024年度は事業ポートフォリオの多様化とグループシナジーの最大化を重点課題とし、グループに加わったバーニーズジャパンとともにロジスティクス事業の拡大を進めました。これにより、2025年度以降は主要4社体制のもと、より強固な経営基盤の構築を目指してまいります。

シャディ

- 1926年（大正15年）創業。2026年に創業100周年を迎えます。
- 「おもいやりのチカラを、未来へ」というコーポレートスローガンを掲げ、ギフトを通じて「おもいやり」を届け、心をつなぐ役割を担っています。
- 日本で初めてシャディが考案し、登録商標でもある「カタログギフト」。中でも「AS YOU LIKE」は35周年を迎える歴史のある人気商品です。



直近の主な取り組み

- 自社開発商品の洋菓子ブランド「The Sweets」は従来の注文ギフトのほか、お土産としてお気軽にご購入いただけるよう、観光地やパーキングエリア、空港などのポップアップや常設店舗での販売も拡大してまいりました。
- 企業PR用のタオル・団扇・扇子等の取り扱いを祖業としているシャディでは、現在も企業様の社外向け活動や福利厚生のお手伝いも続けております。直近ではポイントプラットフォームシステム「SDYサンクスプラス」の提供を開始いたしました。SDYサンクスプラスは、付与されたポイント内で商品やサービスを選択できるポイントプログラムで、企業の福利厚生や営業促進、キャンペーン特典などにご利用いただけます。



ラオックス・ロジスティクス

- シャディの物流を強化するために設立され、培ったギフト物流のノウハウを活かし、現在ではグループ全体のインフラを支えています。
- 冷凍倉庫の導入によるコールドチェーン分野への事業領域拡大や、アパレル物流への対応等、今後も柔軟な物流ソリューションを提供してまいります。

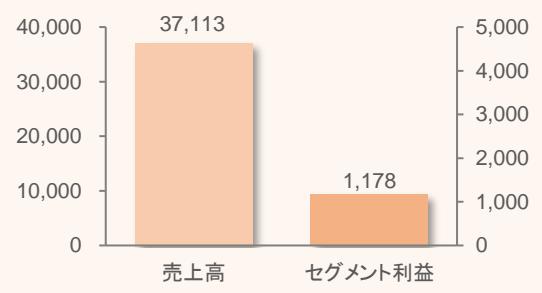
直近の主な取り組み

- グループの物流サポート力の強化と、グループ外のお客様へのサポートの拡大に努めております。
 - ✓ 運送・倉庫事業を行う菊名運輸が傘下に加わりました。50年以上にわたる歴史を持つ菊名運輸の物流ネットワークを活用することで、首都圏エリアにおける拠点間の一括物流管理や迅速な納品サポートが可能となりました。
 - ✓ 昨年のアパレル物流のボラリス社の子会社化に続き、アパレル業界向けの商品保管・在庫管理から、ECサイト向け出荷業務全般まで包括的にカバーできる体制を構築しました。これにより、新規顧客の獲得とサービスの拡充に努め、事業成長とサービス向上を一層加速させてまいります。

決算概況

- 当事業セグメントでは、洋菓子や雑貨、生活関連用品の販売を行っています。洋菓子ブランド「THE SWEETS」はポップアップ展開や常設販売先の拡大に注力し、『シャディEXPO2024』では新アプリやポイント管理プラットフォームを紹介し、顧客接点を強化しました。さらに、ギフト販売のノウハウを活かし、物流サービスの提供を開始。一方、フォーマルギフト市場の変化への対応遅れによる減収をふまえ、付加価値向上や経費削減を進めました。結果、売上高は37,113百万円（前年同期比9.7%減）、セグメント利益は1,178百万円（前年同期比33.6%増）となりました。

単位：百万円



ラオックス・グローバルリテーリング

- インバウンドのパイオニアとして、2015年の流行語大賞「爆買い」を受賞。免税手続きに関する行政への協力や、当時は海外向けとして注目の薄かった、日本の優れた商品（高級炊飯器・国産時計・日本伝統工芸など）を発掘し紹介することで、地域へのインバウンドの呼び込みに貢献いたしました。今後も幅広い外国人旅行客の皆様に、日本の魅力をお伝えしてまいります。



直近の主な取り組み

- 従来からの顧客層であるツアー旅行のお客様に向けた商品の品揃え、価格、販促等の商品戦略の最適化のほか、個人旅行のお客様との接点も増やすべく、専門店や小型店舗の出店の準備も進めております。
- 2025年4月には、銀座中央通りに「LAOX Grand Stage GINZA」をオープンいたしました。洗練された空間とサービスを融合させた銀座の新しいランドマークとして、訪れるすべてのお客様に特別なひとときを提供することを目指しています。



BARNEYS NEWYORK

- バーニーズ ニューヨークは、1923年にマンハッタンの7番街17丁目にバー・プレスマンによって設立された世界有数のスペシャリティストアです。
- 日本においてはラオックスグループの一員として、トレンドを反映した高級ファッショն、独創的なデザイナーウェア、厳選されたビューティーアイテムまで、洗練されたライフスタイルをご提案しております。

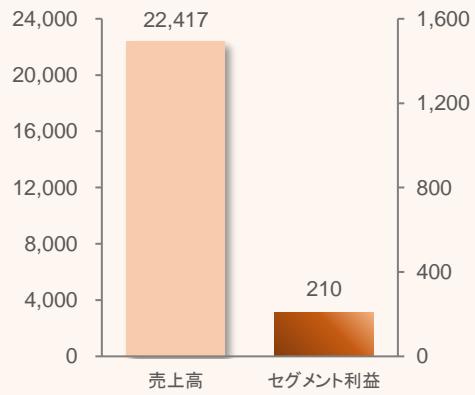
直近の主な取り組み

- バーニーズ ニューヨークのミッションである、「顧客第一主義の精神にのっとり、時代の感性が求める優れた商品に 高品質で温かいサービスを添え、お客様に生活の楽しさ、豊かさを提案する。」を体現するための取り組みを進めております。
- その一環として、銀座店においてコンシェルジュサービスを開始いたしました。お買い物や店内のご案内のみならず、お食事や周辺観光スポットのご提案など、お客様のラグジュアリーライフスタイルのお手伝いができるよう、さまざまなサービスをご用意しております。

決算概況

- 免税店舗において、訪日外国人旅行客需要が大幅に増加したことを背景に、年間を通じて売上が堅調に推移いたしました。特に上期は観光需要の高まりが顕著で、事業全体の回復を力強く後押し致しましたが、下期には一時的な鈍化がみられるものの、高粗利商品の拡販強化などにより通年での収益性は大幅に向上了ております。
- アパレル店舗では、節約志向の高まりにより一部苦戦したものの、訪日外国人旅行客の回復と円安を追い風に、ラグジュアリーブランド等高額品の販売が好調に推移いたしました。
- 以上の結果、当連結会計年度の売上高は、22,417百万円（前年同期比49.3%増）となり、セグメント利益は210百万円（前年同期比66.7%減）となりました。

単位：百万円



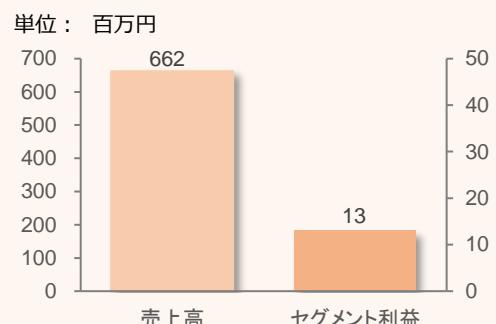
トレーディング事業（ラオックス・トレーディング）

- 貿易・輸入事業のほか、自社開発商品「The Ginza Select」を展開し、ウイスキーやお茶をはじめとした商品の開発も手掛けております。特に「銀座ウイスキー」については数々の受賞歴を持つフレアバーテンダーとコラボレーションいただくなど、商品認知に取り組んでおります。
- また、日本料理店「くろぎ」を中国国内で運営しております。「くろぎ」は2020年の「黒真珠レストランガイド」で一つ星を獲得。引き続き、文化の架け橋となるべくグローバルライフスタイルをご提案してまいります。



決算概況

- 中国国内の子会社が運営する日本料理店「くろぎ」では、『和食の心の追求』をテーマに、日本の食文化やおもてなしを広めながら、新規顧客の獲得とブランド認知の向上に注力いたしました。また、昨今の中国市場の変化に対応し、事業の再編と再構築を進めております。
- 以上の結果、当連結会計年度の売上高は、662百万円（前年同期比77.3%減）となり、セグメント利益は13百万円（前年同期比91.9%減）となりました。

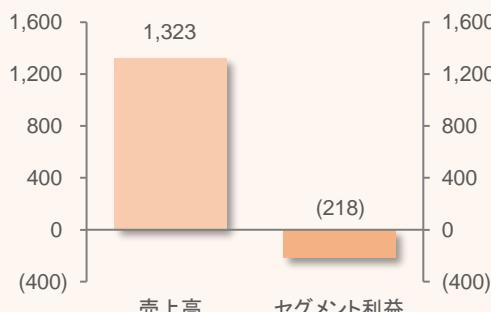


アセット・サービス事業（ラオックス・リアルエステート）

- 2017年にラオックスSCDとして設立されました。主にグループ各社が所有する不動産施設・資産を管理、不動産売買や賃貸物件等の事業を展開しております。
- 運営する施設に、地域活性化に貢献できるテナントやコンテンツの導入を積極的に行い、社会共生活動にも注力しております。
- 管理物件：札幌ゼロゲート / 猪小路大栄ビル / ラオックス秋葉原本店 / 奥山ビル / 誠ビル / メットライフ新宿スクエア / 猪山興業ビル / 道頓堀ドラゴンゲート / ハトヤ駅前ビル / リバーウォーク北九州 / ニューガイアビルディング西中洲No.85 / LaRa Town大宰府 他

決算概況

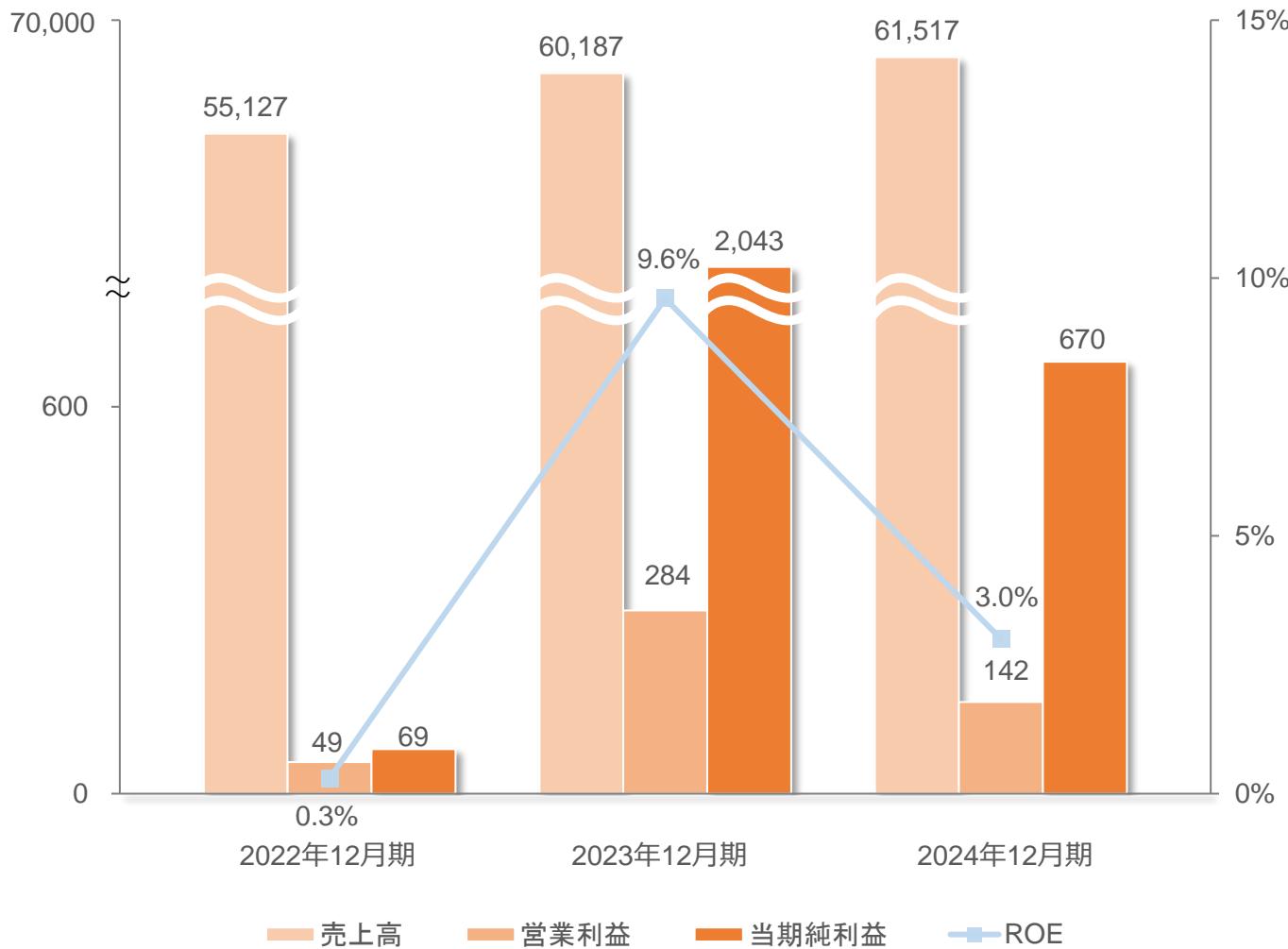
単位：百万円



- 商業施設物件の仲介業をおこなっており、管理している商業施設およびグループ不動産の有効活用に向けて、テナントの入れ替えや新たな業態の誘致、新規店舗物件の開拓にも取り組んでおります。また、キャッシュ・フローの改善やコスト圧縮による利益の向上にも努めてまいりました。
- 以上の結果、当連結会計年度の売上高は、1,323百万円（前年同期比14.0%増）となり、セグメント損失は218百万円（前年同期は379百万円の損失）となりました。

単位：百万円

ROE(%)



経営理念「豊かで多様なライフスタイル“Global Life Style”の提案とその進化・創造の支援」の実現と、事業の再成長に向け、着実な事業戦略を進めております。ギフトソリューション事業では、時代の変化に対応し、従来の返礼品に加え、カジュアルギフト市場への積極的な参入を進めてまいりました。さらに、経営効率や収益体質の改善を図りながら、次なる成長の基盤を確立するため、多角的な施策に取り組んでおります。また、リテール事業においては、免税店舗が、訪日外国人旅行客需要の牽引により、売上は堅調に推移しております。

当連結会計年度の連結業績は、売上高は61,517百万円（前年同期比2.2%増）となりました。営業利益は142百万円（前年同期比50.0%減）、経常利益は226百万円（前年同期比59.2%減）となりました。また、アセット・サービス事業における契約損失引当金戻入額581百万円の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は670百万円（前年同期比67.2%減）となりました。

2025年度業績予想

売上高

63,000百万円

前年当期比
+2.4%



営業利益

630百万円

前年当期比
+342.6%



経常利益

630百万円

前年当期比
+177.7%



親会社株主に帰属する当期純利益

800百万円

前年当期比
+19.2%



株主還元

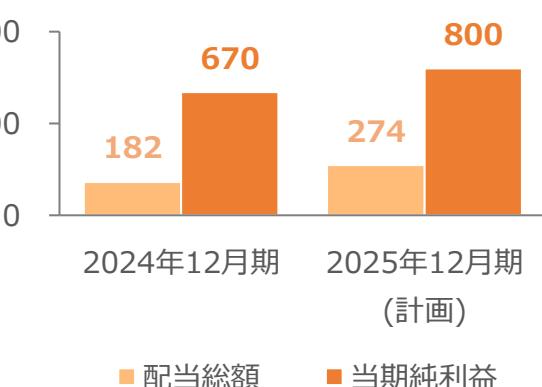
当社は、配当による株主の皆様への利益還元を最重要施策の一つであると強く認識しております。2006年3月期（第30期）から誠に遺憾ながら無配を継続しておりましたが、**2024年12月期の期末配当**につきましては、コロナ禍で停滞していた業績の回復及び今後の安定的な配当の実現に向けた体制が整いつつあると判断した結果、株主の皆様への利益還元として、**配当を再開することとし、1株当たり2円の配当を実施させていただくことを決議いたしました。**

当社としては、今後も継続的かつ安定的な配当に向けて取り組んでまいります。

単位：円



単位：百万円



■ 1株当たり配当金 ■ 配当性向

■ 配当総額 ■ 当期純利益

	2024年12月期	2025年12月期 配当予想	増減
1株当たり配当金	2円	3円	1円
配当金総額	182百万円	274百万円	91百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	670百万円	800百万円	130百万円
配当性向	27.1%	34.2%	7.1pt

当社は家電量販店、総合免税店を主事業とした体制から、
インバウンド一本足の脱却を目指し、事業の拡大を進めてきた。
今後、この広がった事業を、ライフスタイルカンパニーとして再度捉えなおし、発展させていく。

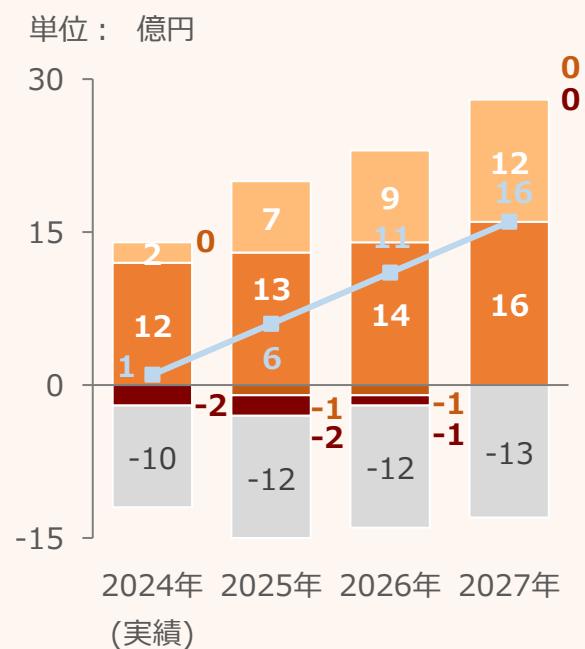
テーマの位置づけ	主要テーマ	取組概要
<p>コロナを機に 推進した改革の継続</p> <p>コロナ以前から 顕在化しつつあった 課題への注力</p>	<p>収益を優先した 改革・成長投資</p> <p>更なる 選択と集中</p> <p>顧客セグメントの 拡大/シフト</p> <p>グループシナジー の最大化</p>	<p>コロナ禍を経て黒字体质となった事業構造・本社体制を維持、継続的に強化していく</p> <p>事業ポートフォリオの見直しはコロナ禍において前進するも、主要な事業の中には、多くの商品カテゴリが残っており、成長性・収益性を踏まえて、更なる選択と集中を進めていく</p> <p>インバウンド需要など、特定の顧客セグメントに依存している事業構造からの脱却を図り、より持続的な成長を目指す</p> <p>グループの持つブランド力、チャネル、ネットワーク、アセットなどを有効活用し、グループ全体での収益基盤の強化を図る</p>

業績計画

売上高の計画



営業利益の計画



持続可能な社会を実現するための取り組みを実施しております。 その一部をご紹介いたします。

弊社では、CO₂排出量算定・削減支援クラウドサービス「Sustana」を導入しております。三井住友銀行が提供するSustanaはCO₂排出量の可視化から削減施策の立案・実行まで一気通貫で効率的にサポートを受けることができ、各グループ会社にて、自社の活動量データの収集と排出量の算定。削減に向けて取り組んでいます。

また、環境問題について学ぶために毎月「SUSTAINA通信」の発行や勉強会を実施。社員一人一人の意識向上に努めています。



スポーツを通じた地域貢献

弊社は日本大学陸上競技部 特別長距離部門の駅伝競技において、ユニフォームスポンサーを務めることいたしました。日本大学の学生たちは予選会を勝ち抜き、2025年1月の「第101回東京箱根間往復大学駅伝競走」に出場しました。箱根駅伝は東京の中心地大手町から、関東最大の観光地の一つである箱根を結ぶ新春の一大イベントです。



のちに世界の様々なフィールドで活躍する多くの学生が新春の箱根路を駆け抜けます。グローバルライフスタイルの提案を掲げる弊社といましましては、日本の美しい景観を走り抜け、世界で活躍する若者を応援したいという想い、また、スポーツを通じたSDGsの取り組みを進める日本大学の想いに賛同し、今回の取り組みを決定いたしました。箱根駅伝のみならず、様々な大会への出場など、日々前を向いて取り組む学生を応援いたします。

ECモールを通じた北陸復興支援企画

令和6年能登半島地震および能登半島豪雨により被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。

また、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆さんに心よりお悔やみ申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。



弊社におきましても、北陸地方にあるシャディ販売店への復興支援も震災当初より順次行っており、販売店へのサポートに努めております。一方で、地域の皆様に支えていただいているギフト企業として、日ごろの感謝の気持ちと被災地の一時も早い復興を願い、「買って応援！北陸フェア」を開催いたしました。北陸地域、石川県、福井県、富山県、新潟県の4件にちなんだ商品や名産品を集め、お客様と共に被災地の皆様を応援する企画となりました。引き続き、地域の皆様と一緒に復興を目指す取り組みを進めて参ります。

対象となる株主様

2024年12月31日現在の当社の株主名簿に記載された株主様のうち、当社株式100株（1単元）以上保有している株主様を対象といたします。

商品交換期間

2025年3月13日（木）～
2025年5月31日（土）

ご優待内容

株主様が保有する株式数に応じ、ポイントが決定いたします。保有するポイントに応じた、商品カタログを株主優待ウェブサイトに掲載しております。

※ポイントは商品交換期限を過ぎると失効致しますので、期限内にご利用ください。

保有株式数	ポイントコース
100株以上 300株未満	1,000ポイントコース
300株以上 500株未満	2,000ポイントコース
500株以上 1,000株未満	3,000ポイントコース
1,000株以上	5,000ポイントコース

Senjudo
ベイクドスイーツファクトリー

5,000ポイントコース

- クッキー（ブチコーヒー2枚入×12、ブチラズリン・うずまき×各2、リングバター・リングココア・アールグレイ×各4、トフィーアーモンド×8）【卵・乳成分・小麦】

山本屋総本家
生みそ煮込みうどん詰合せ（4食）

5,000ポイントコース

- めん100g×4、調合みそ80g×4、だし10g×4（計4食）【小麦】



グラスセット “カンピエロ”

3,000ポイントコース

- 現品約：9.5×9.5cm
- ガラス
- 原産国：オーストラリア



プレート LEAVES 2枚セット

3,000ポイントコース

- 現品約：21.1×2cm
- 磁器
- 原産国：スリランカ



ララメゾン フェイスタオル

1,000ポイントコース

- 現品約34×75cm ● 綿100%
- フェイスタオル1枚

伊藤ハム 至福の洋食
田崎真也セレクションギフト

5,000ポイントコース

- ローストビーフ（もも）200g、ローストポーク160g、トリュフ入りグレイビーソース30g、生ハムスライス45g、ビーフシチュー180g、オマール海老のビスク150g、デミグラスソースハンバーグ（牛肉・豚肉使用）・デミグラスソースチーズハンバーグ（牛肉・豚肉使用）各120g×各2 【卵・乳成分・小麦・えび】



株式の状況

(2024年12月31日現在)

■ 証券コード	8202
■ 発行可能株式総数	2億株
■ 発行済株式総数	91,416,570株 (自己株式の数1,918,533株を除く)
■ 株主総数	28,242名 (自己株式分1名を除く)

大株主持株数比率

(2024年12月31日現在)

	持株数（千株）	持株比率
GRANDA MAGIC LIMITED	27,783	30.39%
HANMAX INVESTMENT LIMITED	22,144	24.22%
日本観光免税株式会社	5,489	6.01%
山下 寛史	1,039	1.14%
株式会社AIIN	640	0.70%
中文産業株式会社	542	0.59%
株式会社DMM.com証券	420	0.46%
安東 光輝	380	0.42%
楽天証券株式会社	329	0.36%
グローバルワーカー派遣株式会社	290	0.32%

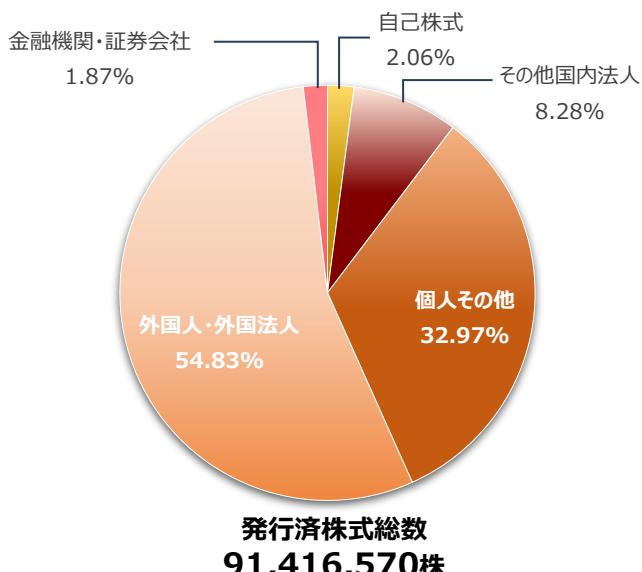
※1： GRANDA MAGIC LIMITEDは、蘇寧易購集團股份有限公司の100%孫会社であります。

※2： 持株比率は自己株式1,918,533株を控除して計算しています。

※3： 持株数は、千株未満を切捨てて表記しております。

株主構成 所有者別/持株比率

(2024年12月31日現在)



企業概要

(2024年12月31日現在)

社名	ラオックスホールディングス株式会社 Laox Holdings CO., LTD.
本社所在地	〒105-6029 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー29階
創業	1930年5月
資本金	1億円
事業内容	ギフトソリューション事業 リテール事業 トレーディング事業 アセット・サービス事業
主なグループ企業	シャディ株式会社 ラオックス・ロジスティクス株式会社 株式会社バーニーズジャパン ラオックス・グローバルリテーリング株式会社 ラオックス・リアルエステート株式会社 楽弘益（上海）企業管理有限公司 ラオックス・トレーディング株式会社
従業員数（連結）	1,042名（アルバイト・パート除く）

役員

(2025年3月28日現在)

代表取締役会長 CEO	羅 怡文
代表取締役社長 COO	矢野 輝治
取 締 役	郭 昂
社 外 取 締 役	阿久津 康弘*
社 外 取 締 役	陸 耀
社 外 取 締 役	中田 吉昭
社 外 取 締 役	周 斌
社 外 取 締 役	福田 拓実
社 外 取 締 役	林 亜 青*
常 勤 監 査 役	北澤 陽一
社 外 監 査 役	上村 明
社 外 監 査 役	加藤 正憲*
監 査 役	華 志松

* 阿久津 康弘氏、林 亜青氏、上村 明氏、加藤 正憲氏は、東京証券取引所に独立役員として届け出ております。

LaoX



<http://www.laox.co.jp/>

ホームページでも、当社の会社情報や
最新の I R 情報などがご覧いただけます。